

KiKiの広場

2013年 7月 1日

cafe NO.33
KiKi



ヒストリア宇部がオープンして3度目の夏がやってきました。今年の夏も暑くなりそうですが、どの夏もその年一度きり。どうせなら、暑さの中だからこそその水の冷たさや、木陰や風の気持ちよさを感じながら、その夏しか味わえない過ごし方を楽しみたいと思います。

夏季限定メニュー再々登場!! 「マンゴージュース」 350円

7月の予定

9日(火) 休館日



「今月のケーキ」・・・「塩キャラメルケーキ」 300円

ココアスポンジにフランスのグランド塩使用の濃厚な塩キャラメルクリームを贅沢に使ったケーキです。トッピングに、キャラメルコーティングしたアーモンドを散らし、香ばしさとカリカリした食感がプラスされました。

今月のお気に入り・・・「夏が楽しくなる絵本」

～ 「ひみつのもり」「まほうの夏」「夏平くん」「はじめてのキャンプ」「みどりのホース」「ウエスレーの国」 などなど ～



コラージュという技法（新聞や壁紙などばらばらの素材を組み合わせて構成する）で表現された「ひみつのもり」は、神秘的な海の中が描かれています。もりというのはジャイアント・ケルプと呼ばれる海藻の森のことです。作者自身がタスマニアの海に何度も潜って探検し観察して、実際に海藻や砂など自然の素材も使って絵を作り上げたそうです。しかし今この森は環境破壊のせいで、陸上の森と共に年々減っているとのこと。美しい海や自然を大切にしたいという作者の思いが伝わってくる絵本です。

大自然の中で思いっきり遊ぶ「まほうの夏」は、大人にとっては切ないくらい懐かしく、子どもにとってはあこがれの夏ではないでしょうか。まさしく魔法のようなひと夏です。



今月の本欄・・・「ことばあそびの絵本」

～ 「ことばあそびうた」「ことばのこぼこ」「いまはむかしさかえるかえるのものがたり」「さる・るるる」 などなど ～



「うそつききつつき／きはつつかない／うそをつきつつき／つきつつく～」や「かっぱかっぱらった／かっぱらっぱかっぱらった／とってちった～」など、思わず笑ってしまう谷川俊太郎さんの楽しい詩と、瀬川康男さんのちょっぴりとぼけた感じの版画絵が絶妙な「ことばあそびうた」は、40年に渡るロングセラーです。声に出して読むと、そのリズムの良さにはまって何度も言いたくなります。

「ことばのこぼこ」は、まさしく「言葉の玉手箱」です。回文やしりとり、隠れた言葉さがしや「がっこうにいるかっこう」「すずめよすずめ」のような句読点あそびなど、18種類のことばあそびが載っています。改めて、日本語ってすごいなあ、そして楽しいなあと思える本ばかりです。



お知らせ

価格改定(10月より)・・・cafe KiKiは、3年前に開店以来「気軽にコーヒーを楽しんでいただきたい」をモットーに、昨年のコーヒー豆など原材料の仕入れ価格の高騰にも関わらず、価格据え置きで頑張る一方で、内装・照明を改善し店内の絵本を倍増するなど雰囲気作りにも努力してまいりました。しかしこの度やむなく全てのメニューについて、一律50円アップの価格改定をさせていただくこととなりました。なお、ケーキセットにつきましては、これまでと同様に50円引きですが合わせると100円アップとなります。みなさまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



ドリンクチケット販売中止(7月いっぱいにて)・・・価格改定に伴い、チケットの販売は7月いっぱい終了させていただきましたこととなりました。なお、チケットのご使用には期限はございませんので、ご活用ください。



いつもご利用いただいているみなさま、誠に申し訳ありません。どうぞ、よろしくお願いいたします。